



かごしま 産×学 少人数制マッチングイベント Techミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的に開催し、産学連携のきっかけをつくることで
企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、新しいビジネスの創出を目指します。
大学の研究をあなたのビジネスに活かしてみませんか。

日時 2025年

8/22 金

第1部 14:15-15:30 (受付/14:00~)

第2部 16:00-17:15 (受付/15:45~)

会場

mark MEIZAN 2F ユーティリティスタジオ
鹿児島市名山洞9-15

※開催場所については変更する場合がありますのでご了承ください。

※会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

対象者

産学連携に興味のある事業者

申込期限

2025年8月21日(木) 正午

定員
各部 10名程度参加費
無料

第1部 14:15-15:30

テーマ

介護現場を体感する ～VRがつなぐ教育と共感～

研究内容

- VRを用いた在宅医療教育
- VRを用いた在宅医療による生涯学習
- VRを用いた地域医療教育

研究シーズの概要

VRを用いた卒前教育や医療者の生涯教育について研究しております。VRは実際の体験や実習などを完全に代替できるわけではありませんが、使い方によっては生の体験よりも深い学習を促すことができたり、人的リソースの負担を軽減したりできます。技術的には、同期的に双方向性のある学習にも活用できると考えており、ライブ感ある学習も今後展開が可能と考えます。VRによる介護現場の疑似体験を通じて、相互理解と共感力を身につけ、医療・介護現場における課題を解決してみませんか？

詳しくは
こちら

講師



鹿児島大学大学院
医歯学総合研究科
医療人材連携教育センター
特任助教

崎山 隼人氏

企業の取組に対して協力できる主な事項

- 医療人材教育
- 体験型のVRの提供

シーズ活用に期待が持てる企業

- 介護施設を運営する事業者
- 医療法人 ● 医療人材教育機関
- VR技術を有するシステム開発会社など

※シーズ活用に期待が持てる企業以外からのご参加もお待ちしております。

第2部 16:00-17:15

テーマ

健康経営を掲げる企業必見！ 体力および活動量の “見える化”が導く健康社会

研究内容

- 体力測定と日常活動量との関連性の検討
- 学校、地域、企業など多様な場面での実践とその成果の分析

研究シーズの概要

従業員の体力や身体活動量を“見える化”することで、健康意識の向上や行動変容を促し、職場全体の活力向上につながります。ウェアラブル端末による日常活動の記録や体力測定を活用すれば、科学的データに基づいた健康支援が可能になります。企業の健康経営やメンタルヘルス対策としても有効です。働く人のパフォーマンスと満足度を高める取り組みを、ぜひ一緒に実現してみませんか？

詳しくは
こちら

講師



鹿児島大学
総合教育機構共通教育センター
助教

安方 惇氏

企業の取組に対して協力できる主な事項

- 体力・活動量測定の実施および支援
- 身体活動・健康行動の分析とフィードバック
- 健康教育・セミナーの実施
- 共同研究・エビデンス構築
- プログラム開発・改善への協力

シーズ活用に期待が持てる企業

- 健康経営を進める企業
- ウェアラブル機器・ヘルスケアアプリ等を導入している企業
- プロスポーツチーム
- 学校法人 ● スポーツクラブなど

※シーズ活用に期待が持てる企業以外からのご参加もお待ちしております。

主催:鹿児島市

共催:鹿児島大学 南九州・南西諸島域イノベーションセンター

※本支援事業は、「鹿児島市オープンイノベーション創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた南日本新聞社・鹿児島銀行共同事業体が運営しています。

かごしまTechミーティング運営事務局

株式会社鹿児島銀行 地域支援部 地域コンサルティング室内

TEL:099-239-9718 FAX:099-223-0852

E-mail:kaihatsu@ml.kagin.co.jp

申込URL:https://questant.jp/q/ZL8ZJ4AH



詳細・申込
については
こちら